

つくばの景観100 ~つくば再発見~

「つくばの景観100」は、つくば市都市計画マスタープランの策定（平成17年3月）に協力した市民ワークショップ景観班のメンバーと都市整備課職員が協働でつくりあげたものです。都市計画マスタープラン策定の際の「まちづくりシンポジウム」来場者のご意見も参考にしています。

つくば市内でよい景観と感じた300カ所以上から写真を厳選し、100の景観としてまとめたものです。

▲はじめに

みなさんは、つくば市の景観というと何を思い浮かべるでしょうか？筑波山の見える風景？それとも筑波研究学園都市の街並みでしょうか？もちろんこれらは間違いなくつくば市を代表する景観のひとつです。

しかし、つくば市には、ほかにもいろいろなすばらしい景観があるのをご存知でしょうか？

例えばみなさんは、

- *何げない道すがらに、はっと目のさめるような風景に出会ったことはありませんか？
- *普段から親しみをもっている心安らげる散歩道はありませんか？
- *大切な人と一緒に眺めていたい素敵な場所はありませんか？
- *「ああ帰ってきたなあ」と感じられるほっとする景色はありませんか？

そんなお気に入りの場所や風景が、誰にでもきっとあるのではないかと思います。

私たちは、そのような多くの人が美しいと感じる、好ましく感じる風景を、自らの経験と市民アンケート（平成16年4月開催の「まちづくりシンポジウム」のときの来場者に調査）をもとに集め、その中からつくばにふさわしい優れた景観と思う写真を100枚選び、「つくばの景観100」としました。この中には、みなさんがいつも心にとめている好きな風景や、こんな所があったのかというような思いがけない場所が、きっと見つかると思います。

